

【プロターフ施工・取扱い時のご注意】

このたびは、当社商品をご採用いただきまして、誠にありがとうございます。商品のご使用前にこの「ご注意」をよくお読みの上、ご理解をいただきますようお願いいたします。

- 人工芝は材質上、夏の暑さや冬の寒さにより長さが約1%前後伸縮する場合があります。
- プロターフは一般家庭の地面の庭に敷いていただくことを想定して作っております。コンクリートやアスファルト、スポーツ用や屋上等への施工は推奨いたしかねます。
- 直射日光とガラス窓の反射光が重なる場所では、人工芝のパイルが溶けたり、収縮を起こす可能性がありますので、施工を避けてください。
- 製品には製造上の都合上、端部にパイルの無い“耳”の部分がありますので施工前にカットしてからご使用ください。
- 常に水や温水に触れたり水没する場所には設置しないでください。
- 工具、器具、保護具などは安全機能を十分に確認し、正しく使用してください。また不具合のあるものは使用しないでください。
- 人工芝固定用部材(目串・ジョイントテープ等)は必ず使用し、余裕を持った数量で固定をしてください。
- 弊社のジョイントテープ用推奨接着剤は、仮置き・カット後の施工スピードと微調整の容易性を考慮した「接着粘着性」となっております。硬化はいたしませんので、人工芝を固定・繋ぎ合わせるときは収縮を抑制する役割もあるため、必ず目串を併用してください。
- 人工芝のパイルは使用頻度や使用条件により、パイルの劣化を早める可能性がありますのでご注意ください。
- 溶剤、溶液の直接散布は芝の劣化につながりますので、薬品散布はおやめください。
- 人工芝の上ではタバコやガスコンロなど火気の取り扱いにはご注意ください。人工芝が溶ける恐れがあります。
- 転倒時やスライディングなど、芝の上で滑ると擦り傷、火傷の恐れがありますのでご注意ください。
- 重量物を引き摺ったり、突起物の使用は控えてください。芝の抜けなど劣化を早めます。
- ゴルフのクラブや棒、空き缶などで人工芝に強い衝撃を与えないでください。芝が痛む可能性があります。
- 人工芝をプールサイドならびに海岸付近でご使用になられる場合は、塩素系による影響を受ける場合があります。
- 土砂、土は人工芝設置場所には持ち込まないでください。水捌けが悪くなる恐れがあります。
- 人工芝への車両の乗り入れは、不陸を発生させたり摩擦による人工芝の劣化の原因となりますので避けてください。
- 人工芝は生産ロットによって若干の色ブレや経年の褪色度合に差が出る場合があります。これは避けられない現象ですので、同一現場には必ず同ロットの人工芝をお使いいただき、追加で同一現場に使用する場合は、ロットをまたぐ可能性があるため十分ご注意ください。また、同一ロットであっても施工日の間隔があいた場合、色の差が出る可能性があります。
- 人工芝は開梱時、巻グセやシワがついている場合があります。人工芝を広げて太陽の光で温めることで収まります(特に気温の低い時期はシワなどが取れにくく、時間がかかります)。
- 人工芝のサイズは表記寸法より大きめになっている場合があります。必ず現場のサイズに合わせてカットしてお使いください。

施工上、使用上のご注意

- 設置環境や体質によって静電気が発生する場合があります。対策として、人工芝に散水することで静電気の発生を抑えられます。
- 製品はロール状に巻いた状態で納品させていただいております。ロール状にするために巻方向にテンションをかけて巻いていますので、巻きをといた際に芝に働いていたテンションが解放され、人工芝本来の長さへ戻ろうとします。このような現象で長さ方向に約1%程度の縮みが生じることがあります。伸縮は材の長さに比例して起こるため、長さの短い幅方向に対して巻き方向のほうが長いため変化も大きく生じると考えられます。巻きによる人工芝に生じるテンションを解放するために、施工前は必ず設置場所へ人工芝を仮置きしてください。
- また、巻方向へのテンションの他に、船便コンテナ輸送での輸入のため製品に重なりのための重量が掛かり、パイルが一部倒れてスジ状に色が見えることがあります。仮置きした状態で全体のパイルの状態をご確認いただき、人工芝ブラシ又はデッキブラシ等でのお手入れをお勧めします。